

京都府内の 中小企業者の皆さま



冷媒フロン漏えい検知器

補助金を活用した 導入支援のご案内

業務用冷凍冷蔵機器に対してフロン漏えい検知器を導入する中小企業者等に補助金を交付し、冷媒フロン漏えい対策を支援します。

受付
開始

先着順

令和4年

7月15日(金)

補助率 **1/2** 以内 上限 **60** 万円 (1事業者あたり)

漏えい検知器の購入費、設置工事費及び初期設定に要する費用

コスト削減 を実現！

フロン漏えい削減で
機器の省エネに貢献

機器の適正管理で
在庫ロスを削減

13 気候変動に
具体的な対策を



12 つくる責任
つかう責任



お問合せ
お申込先

京都府府民環境部
環境管理課

075-414-4713

kankyoka@pref.kyoto.lg.jp

(一社)京都府産業廃棄物
3R支援センター

075-352-0530

info@kyoto-3rbiz.org

漏えい検知器の導入メリット

通常フロン¹の漏えいに気づくのは、冷蔵庫内の温度異常をきたしたときで、すでにフロン¹の6割が漏えいしている状態とされています。漏えい検知器により漏えいを早期に発見し、早期に修理対応することで、フロン¹の大量漏えいを防止できます。

例

漏えい検知器を導入し、漏えいを早期発見・早期修理した場合 別置型ショーケース1台
に対して導入した場合

CO₂排出削減量

約 3.6 t -CO₂/年



温暖化防止効果
乗用車で日本を
約3周分に相当
ガソリン排出係数
2.3kgCO₂/L、
ガソリン乗用車の平均燃費
22.4km/L、
日本一周
約12,000kmとして計算

電力削減量

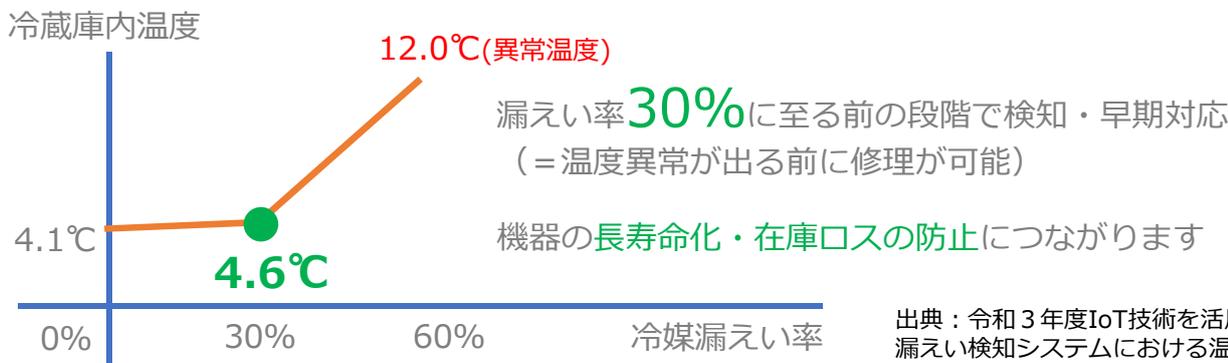
約 4,500kWh/年



年間電力料金
約81,000円お得！
補助金使用で
約2年で導入コスト
回収可能
※使用機器や使用条件等により
異なります。

令和3年度IoT技術を活用したフロン漏えい検知システムにおける温暖化対策効果の把握に関する調査委託業務報告書（環境省）の内容をもとに試算

機器の長寿命化



出典：令和3年度IoT技術を活用したフロン漏えい検知システムにおける温暖化対策効果の把握に関する調査委託業務報告書（環境省）

フロン漏えい検知器の仕組み

